

事例紹介 B市基本構想・基本計画策定業務

事業概要

顧客名	B市
プロジェクトの背景・目的	<ul style="list-style-type: none">・ 総花的ではない、独自性のある基本構想・基本計画を市民と共に描くために、バックカスティングで未来の都市像を描くことを決定。・ 長期的な視点に立って地域の現状・あり方を示し、共有するためのものとして、B市の新たな都市像を提示した基本構想・基本計画を策定。
プロジェクト成果	<ul style="list-style-type: none">・ 市職員を中心とするプロジェクトメンバー35名でワークショップを実施、基本構想を検討。・ 2030年の地域の未来像を、行政だけでなく、議会、市民、学生などとのワークショップや研修会といったコミュニケーションの機会を作り、地域に関連する多くのアクターが主体的に検討できるよう、検討の枠組みを提案。

日本総研の支援内容・特徴



バックカスティング思考で都市の未来像（ビジョン）を策定

検討過程を都度地域の多様なアクターに公開、開かれた計画策定を目指す

- ・ 各種予測情報の提供やWSのファシリテーションを通じ、市職員で構成されたプロジェクトメンバーがバックキャスト思考で都市の未来像を検討できるよう支援。
- ・ 庁内の検討を議会や市民、学生に都度公開しながら、インタラクティブに都市像を磨きあげていくことを予定。

事例紹介 Y市を取り巻く環境変化に関する基礎調査

事業概要

顧客名	Y市
プロジェクトの背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> Y市に多くの人や企業を呼び込み、持続的な成長・発展を実現していくために、都市を取り巻く環境変化を踏まえた、施策推進の裏付けとなる客観的データの収集・分析が必要と判断。 人口、産業、都市インフラなどに関する現状および将来に関するデータを整理・分析し、その内容を踏まえ、今後の市政課題を検討。
プロジェクト成果	<ul style="list-style-type: none"> 現在のY市の特徴整理のために文献調査や資料収集、市民アンケートや企業ヒアリングを実施。 2040年頃までの将来予測データを文献調査で収集し市政課題を検討、Y市の未来事実年表を作成。 予測されている事項がY市の特徴にどのような影響を及ぼすかを考察、そこから今後の市政課題を抽出。

将来の政策課題の抽出イメージ（抜粋）

Y市の政策分野	人	高齢者	分野	将来の政策課題	
		医療・介護			
		健康			
		子育て			
		教育			
	企業	就労・働き方	高齢者	高齢者分野では、今後、生産年齢人口の減少や健康寿命の延び等により、高齢者の就労が現在よりも拡大していくものと予想される。また、就労に限らず、地域活動等の形で社会参画を希望する高齢者も、同様に増えていくことが想定される。就労を希望する高齢者へのマッチング等の個人向けの支援策と合わせ、企業に対しても高齢者を雇用促進等に対する支援策の重要性が増すと想定される。	
		市民の意識・価値観、ライフスタイル			
		産業			
		技術・研究			
		観光・MICE			
	都市	文化芸術・エネルギー			また、元気に働く・社会参画していくための高齢者の健康づくりにも注目が集まると考えられる。現在でも「XXXXXXXX」として推進している健康づくりに関する取組が、さらに重要性が増すと考えられる。
		資源・エネルギー			
		住宅			
		交通			
		水・緑			
防災・治安					
公共施設					
エリア別検討					

日本総研の支援内容・特徴

市民アンケートや企業ヒアリング、デスクトップ調査より、Y市の現在の特徴を分析

Y市・日本・世界の将来に関する文献調査より、Y市の特徴の将来変化を検討

将来変化を踏まえた今後の市政課題を導出

収集したY市の現状データと2040年頃までの将来予測データから、Y市の特徴の将来変化を検討

- 現在のY市に関する客観的なデータの収集・分析を踏まえた上で、当社が保有・収集した各分野の将来予測データを用い、それらがY市の特徴や各政策分野にどのような影響を及ぼすのか、起こり得る可能性について検討を行った。

将来想定されるY市の変化とY市の現状の差分より、今後の市政課題を導出（バックキャスト思考）

- 想定されるY市の将来の姿と現在の状況（政策含む）を各政策分野で照らし合わせ、その差分を埋めるために検討すべき事項を、市政課題として導出した。